第99期 上半期のご報告
（2019年度）
2019年4月1日から2019年9月30日まで

Investor Express

株主・投資家の皆さまへ

Contents

1 株主・投資家の皆さまへ
3 セグメント別の概況
5 トピックス
7 連結財務諸表（要約）
9 会社の概要
10 ESGトピックス
裏表紙 株主インフォメーション

小田急電鉄株式会社

日本各地で発生した豪雨、台風で被災された皆さまに、心からお見舞い申し上げるとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、株主・投資家の皆さまにおかれましては、日頃、小田急グループに対するご愛顧を賜り、厚く御礼を申し上げます。

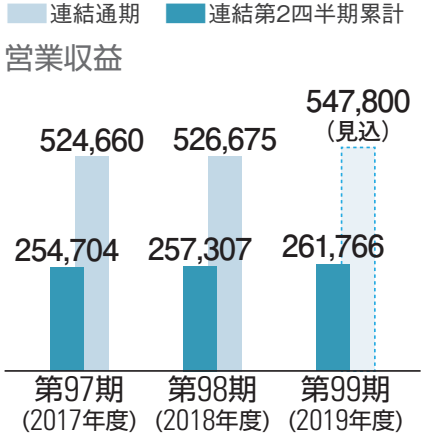
ここに第99期上半期の業績および当社グループにおける取り組みについてご報告申し上げます。

取締役社長　星野晃司

経営理念

小田急グループは、お客さまの
「かけがえのない時間（とき）」と「ゆたかなくらし」
の実現に貢献します。

連結業績ハイライト　単位：百万円



第99期(2019年度)第2四半期連結決算の概要

営業収益は261,766百万円(前年同期比1.7%増)となりました。

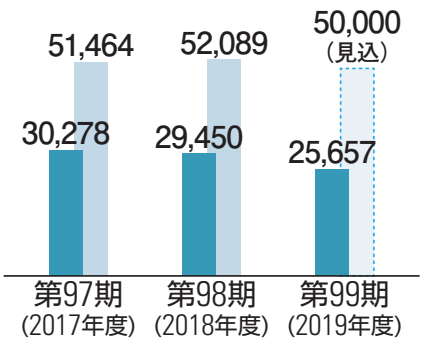
一方、運輸業等において費用が増加したことから、営業利益は25,657百万円(同12.9%減)となったほか、経常利益は24,907百万円(同13.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は16,598百万円(同13.2%減)となりました。

第99期(2019年度)の見通し

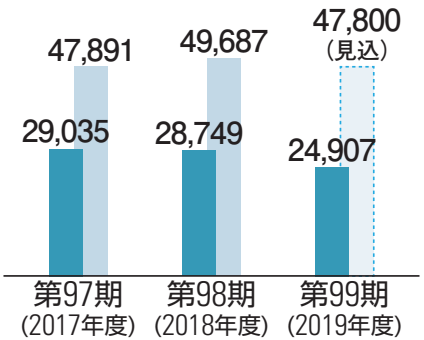
当社の鉄道事業において複々線化効果による輸送人員の増加を見込むほか、不動産分譲業において海老名駅間地区のタワーマンション販売を含めた販売戸数増加や、ホテル業において新規開業物件の収入寄与などを見込むことなどから、営業収益は547,800百万円(前期比4.0%増)を見込んでいます。

一方、営業利益は運輸業等における費用の増加により、50,000百万円(同4.0%減)、経常利益は47,800百万円(同3.8%減)、特別損失の減少等により親会社株主に帰属する当期純利益は32,500百万円(同0.1%増)を見込んでいます。

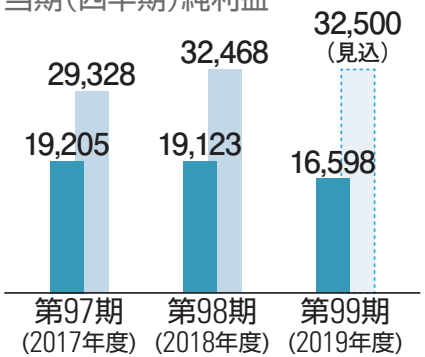
営業利益



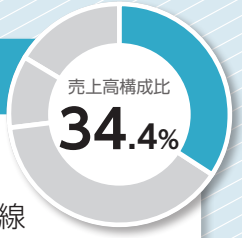
経常利益



親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益



運輸業



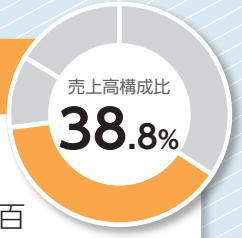
営業収益
91,364百万円
（前年同期比 1.7%増）

営業利益
17,564百万円
（前年同期比 4.9%減）

当社の鉄道事業において、複々線化効果等により定期・定期外ともに輸送人員が増加したことに加え、消費税の増税による先買いの影響があり増収となりました。

一方、当社の鉄道事業において減価償却費等の費用が増加したことから減益となりました。

流通業



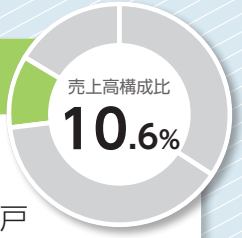
営業収益
103,270百万円
（前年同期比 3.2%減）

営業利益
1,797百万円
（前年同期比 23.9%減）

百貨店業において、㈱小田急百貨店町田店および藤沢店におけるリニューアルに伴う売場面積減少等により減収・減益となりました。

※売上高構成比は外部顧客に対する売上高に基づき算出しております。

不動産業



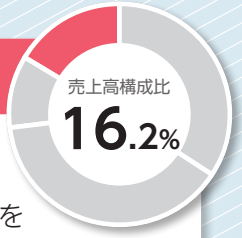
営業収益
30,775百万円
（前年同期比 7.0%増）

営業利益
4,500百万円
（前年同期比 29.7%減）

不動産分譲業において、販売戸数が増加したことや、不動産賃貸業において、新規に開業した物件の収入が寄与したことなどにより増収となりました。

一方、当社の不動産賃貸業において新規物件の取得による費用等が増加したことから減益となりました。

その他の事業



営業収益
54,109百万円
（前年同期比 10.1%増）

営業利益
1,764百万円
（前年同期比 16.5%減）

前期末に㈱ヒューマニックを連結子会社化したことに加え、ホテル業において、新規に開業した物件の収入が寄与したことなどにより、増収となりました。

一方、ホテル業において新規物件の開業費用等が増加したことから減益となりました。

特急ロマンスカーGSE（70000形）ブルーリボン賞を受賞

当社の特急ロマンスカー・GSE（70000形）が、2019年5月23日に鉄道友の会の選定する2019年「ブルーリボン賞」を受賞しました。「ブルーリボン賞」の受賞は、2009年の特急ロマンスカー・MSE（60000形）以来、通算8度目となります。選定にあたっては、ロマンスカーの伝統を継承しつつ、最新の設備・技術を導入して、ユニバーサルデザインの積極的な推進や環境負荷の低減を図ったことなどが評価されました。

MaaSアプリ「EMot（エモット）」サービスイン

当社は、2019年10月30日に共通データ基盤「MaaS Japan」を活用したMaaS※アプリ「EMot」をサービスインし、実証実験を開始しました。

「EMot」は新しい生活スタイルや観光の楽しみ方を提案するアプリで、サービス開始時の機能は「複合経路検索」と「電子チケットの発行」です。「複合経路検索」では、鉄道やバスに加え、タクシーやシェアサイクル等を組み合わせた経路検索ができるほか、検索結果から連携しているアプリ・サイトへ移り、予約・決済が可能です。また、「電子チケットの発行」では、フリーパス等の企画券や「おだむすび」、「箱根そば」および「HOKUO」を定額で利用できる飲食チケットが購入できるほか、ショッピング等に応じて無料でバスが利用できる特典チケットを発行します。

※複数の移動手段（モビリティ）や目的地での活動を一括で検索・予約・決済できるサービスをいいます。

くわしくはWebへアクセス！

もっといい「いきかた」
EMot
Mobility with Emotion

下北沢エリアにおける線路跡地のまちづくり概要が決定

当社は、複々線化事業と東京都の連続立体交差事業により創出された、東北沢駅から世田谷代田駅までの開発エリアの名称を「下北線路街」とし、一部を除き2020年度までに整備します。都心の温泉旅館、地域とつながる保育園、新たな出会いと学びを提供する学生寮、新たなチャレンジや個人の商いを応援する長屋、洗練された個店が集まる商業施設等、個性豊かな施設を誕生させてまいります。

なお、先行して、2019年9月24日から約1年半の期間限定で、「下北線路街」中心部に、さまざまなパフォーマンスや新しいチャレンジ等を応援する空間「下北線路街 空き地」を開設したほか、11月1日には、下北沢駅構内に商業施設「シモキタエキウエ」を開業しました。

くわしくはWebへアクセス!

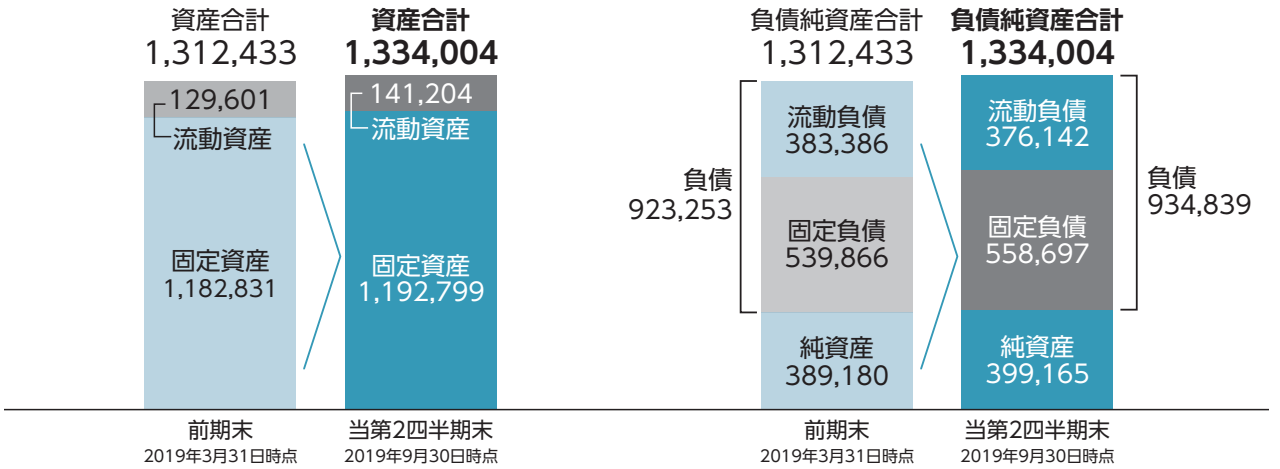
くわしくはWebへアクセス!

「HOTEL CLAD」(ホテル クラッド)、「木の花の湯」(このはなのゆ)開業

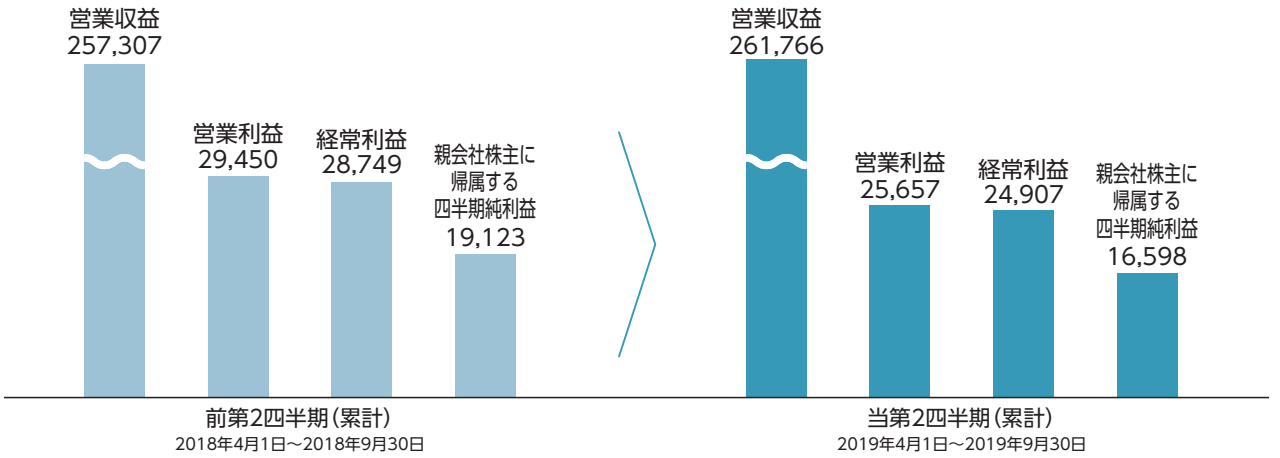
当社と㈱小田急リゾーツは、2019年12月15日、御殿場プレミアム・アウトレットの第4期増設エリア内に「HOTEL CLAD」と日帰り温泉施設「木の花の湯」を開業します。「HOTEL CLAD」は半数以上の客室で富士山ビューが楽しめるほか、御殿場プレミアム・アウトレットでのお買い物を時間いっぱいお楽しみいただけるとともに、箱根や富士山、河口湖などの周辺観光地への拠点としても便利です。「木の花の湯」は、自家源泉の豊富なお湯と富士山を一望できる露天風呂が特徴で、貸切個室風呂のほか、飲食もお楽しみいただけます。

連結財務諸表（要約）

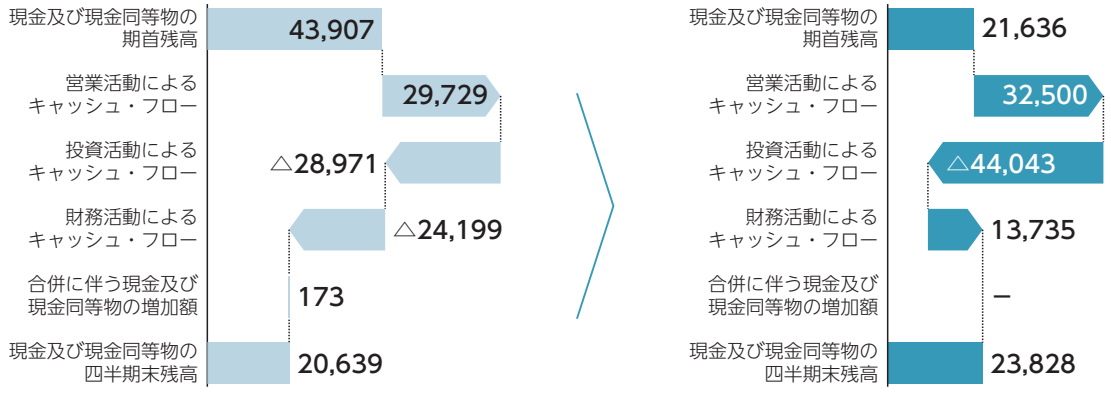
四半期連結貸借対照表 単位：百万円



四半期連結損益計算書 単位：百万円



四半期連結キャッシュ・フロー計算書 単位：百万円



前第2四半期（累計）
2018年4月1日～2018年9月30日

当第2四半期（累計）
2019年4月1日～2019年9月30日

Point 四半期連結決算のポイント

資産の部

現金及び預金が増加したことなどから、1,334,004百万円（前連結会計年度末比21,571百万円増）となりました。

負債の部

有利子負債が増加したことなどから、934,839百万円（同11,585百万円増）となりました。

純資産の部

親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことなどから、399,165百万円（同9,985百万円増）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益24,712百万円に減価償却費や法人税等の支払額などを加減した結果、32,500百万円の資金収入と、前年同期に比べ2,770百万円の資金収入の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出が増加したことなどから、44,043百万円の資金支出と、前年同期に比べ15,072百万円の資金支出の増加となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

社債の発行による収入などから、13,735百万円の資金収入となりました。

会社概要

設立	1948年6月1日 (前身の小田原急行鉄道は1923年5月1日設立)
本社事務所	東京都新宿区西新宿一丁目8番3号
資本金	603億5千9百万円
発行済株式の総数	368,497,717株
株主数	51,123名
事業内容	鉄道事業、不動産業、その他事業
従業員数	3,896名

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月下旬
同総会議決権行使株主確定日	3月31日
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
電話お問い合わせ先	電話0120-782-031（フリーダイヤル）
公告の方法	電子公告により行う。
ホームページアドレス	https://www.odakyu.jp/ir/koukoku/index.html

役員

代表取締役 取締役会長 執行役員	山木利満
代表取締役 取締役社長 執行役員	星野晃司
代表取締役 取締役副社長 執行役員	小川三木夫
専務取締役 執行役員	下岡祥彦
常務取締役 執行役員	山本俊郎
常務取締役 執行役員	荒川勇
常務取締役 執行役員	五十嵐秀
取締役 執行役員	長野真司
取締役 執行役員	黒田聡
取締役	森田富治郎
取締役	野間口有
取締役	中山弘子
取締役	小柳淳
取締役	端山貴史
取締役	立山昭憲
常勤監査役	石井良雄
常勤監査役	宇佐美淳
監査役	宇野郁夫
監査役	深澤武久
監査役	伊東正孝
執行役員	鈴木滋
執行役員	山口淳
執行役員	細谷和一郎

株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

1 マイナンバー制度とは

マイナンバー制度(※)とは、国民一人ひとりにマイナンバーを配付し、その番号によって複数の行政機関に存在する個人の情報を正確に連携させるための新しい社会基盤です。

(※)行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年5月31日法律第27号)

2 株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書に株主さまのマイナンバーを記載し、税務署に提出いたします。

主な支払調書
- 配当金に関する支払調書
- 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

3 マイナンバー制度に関する株主さまへのお願い

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。このため、株主さまから、お取引の証券会社または三井住友信託銀行へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

証券会社の口座にて株式を管理されている株主さま
お取引の証券会社までお問い合わせください。

証券会社とのお取引がない株主さま
下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。
三井住友信託銀行　証券代行部
フリーダイヤル　0120-782-031

マイナンバーの保護措置・利用範囲・ご提供について
- マイナンバーの取扱いには、法律により厳格な保護措置が設けられております。
- マイナンバーの利用範囲は、社会保障・税・災害対策の行政手続きに関する事務に限定されております。
- 社会保障・税・災害対策に関する事務に限定して、マイナンバーのご提供をお願いすることが可能となっております。

神奈川県とSDGs推進に係る連携と協力に関する協定を締結

神奈川県と当社は、SDGs（持続可能な開発目標）の推進に向けて、「SDGs推進に係る連携と協力に関する協定」を締結しました。

神奈川県と当社では、神奈川県の「小田急・江ノ電クリーンキャンペーン」への参画や、当社の「かながわプラごみゼロ宣言」賛同企業への登録などの連携を深めてまいりました。本協定の締結を契機にSDGsの普及啓発をはじめ、SDGsの推進に向けた具体的な連携事業を実施してまいります。

黒岩知事（右）との協定締結の様子

2018小田急・江ノ電クリーンキャンペーン

SDGsで掲げている17の目標

「SDGs推進に係る連携と協力に関する協定」

1 住み続けられるまちづくりに関すること
2 ともに生きる社会の実現に関すること
3 循環型社会の形成に関すること
4 未病を改善する取組に関すること
5 プラスチックごみ問題に関すること
6 その他、SDGsの普及啓発及び達成に向けた取組に関すること

～新たな価値を生む人材とアイデア育成、機会の創出～

社内での事業アイデア公募制度　Odakyu Innovation Challenge　climbers

当社は、SDGsの視点から、お客さまと社会に新しい価値を提供するため、社会課題から事業アイデアを実現していく制度“Odakyu Innovation Challenge climbers（クライマーズ）”を立ち上げ、新規事業の創出に取り組んでいます。

株主インフォメーション

株主優待制度のご案内

500株以上保有の株主さまに、半期に1回保有株式数に応じた優待乗車証のほか、小田急グループ200以上の店舗・施設でご利用いただける優待割引券をお送りいたします。

優待乗車証と優待割引券はお手元に届いたときからご利用いただけます。

株主優待乗車証

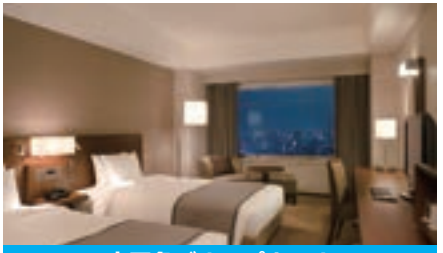
保有株式数		乗車証の種類			3年以上継続保有追加枚数
		小田急線全線優待乗車証		小田急線全線・小田急バス全線優待乗車証	小田急線全線優待乗車証
		回数券式※	定期券式	定期券式	回数券式※
30,000株以上（①～③より選択）	①	30枚	—	1枚	5,000株以上保有 6枚追加
	②	60枚	1枚	—	
	③	140枚	—		
15,000株以上（①～②より選択）	①	30枚	1枚		
	②	110枚	—		
10,000株以上		80枚			
5,000株以上		40枚			
3,500株以上		30枚			1,500株以上保有 3枚追加
2,500株以上		20枚			
1,500株以上		10枚			
500株以上		4枚			—

＋

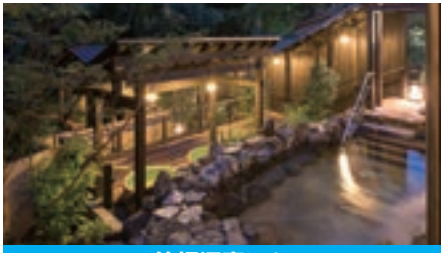
※回数券式は1枚1乗車有効

そのほかの各種ご優待例

小田急百貨店、Odakyu OX
お買物割引券



小田急グループホテル
宿泊割引券、レストラン・バー割引券



箱根湯寮ほか
箱根エリア施設各種割引券

※掲載している株主優待制度は一例です。株主優待制度の詳細に関しては、当社ホームページ「株主の皆さまへ」をご覧ください。
※一部割引除外となる場合がございます。また、優待の内容については変更する場合がございます。

15,000株以上の株主さまの特典

小田急藤沢ゴルフクラブ
約1,000～3,000円割引

小田急西富士ゴルフ倶楽部
約2,000～6,000円割引

小田急電鉄
カレンダープレゼント
※9月30日時点の株主さまが対象

株主優待制度の詳細はWebで！

今後の日程

●2020年　3月 31日：基準日（権利付最終日27日）　●2020年 5月下旬：株主優待ご送付
●2020年　6月　下旬：定時株主総会開催　※掲載の内容は2019年11月時点での予定です。

小田急電鉄株式会社　〒160-8309 東京都新宿区西新宿一丁目8番3号
IR室 電話03(3349)2526　ホームページアドレス https://www.odakyu.jp/

VEGETABLE OIL INK
本冊子は、環境に優しい植物油インキを使用して印刷しています。